



84112-XNRC-KOSO REAR WING

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] CIVIC TYPE R 6BA-FL5
3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
5. ボルト及びナットの締め付けには、寸法に合った工具を使用して確実に行って下さい。また、締め付けトルクの指示がある場合には、規定のトルクにて締め付けて下さい。
6. 作業完了後にボルトのトルクチェックを必ず行い、ゆるみがないことを確認して下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00

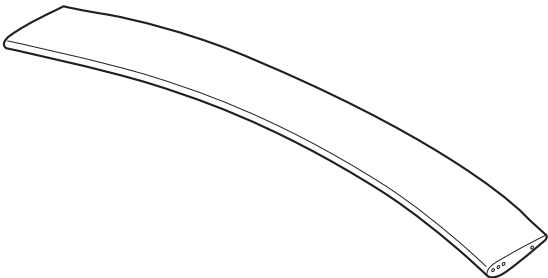
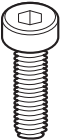
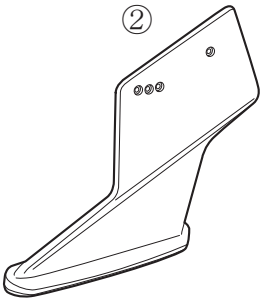
（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

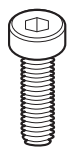
取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

1. 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
2. エプトシーラーの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低24時間以上は水がかからないようにして下さい。
3. リア ウイングが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
4. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア ウイングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
5. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
6. センターウイングの角度調整を行う場合は、左右で同一の取り付け穴を使用して取り付けを行い、都度ボルト・ナットをトルク締めして下さい。

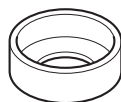
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.	①
①	センターウイング	1	
②	サイドウイング (L)	1	
③	サイドウイング (R)	1	
④	ローヘッドボルト (M6 × 20mm)	4	
⑤	ワッシャー	4	
⑥	皿バネナット	6	
⑦	エプトシーラー (L)	1	
⑧	エプトシーラー (R)	1	
⑨	ステッカー	2	
⑩	WEB取説ご案内シート	1	

④



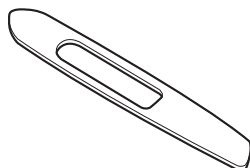
⑤



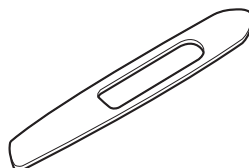
⑥



⑦



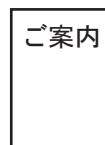
⑧



⑨



⑩



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

- ・ドライバー + ・ラチェットレンチ ・エクステンションバー ・ソケットレンチ10mm
- ・ヘックスソケットレンチ4mm ・トルクレンチ ・クリップリムーバー ・スケール
- ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ ・スキージ (へら)

FRP ゲルコート仕上げ製品の特性及び塗装作業の注意事項

●FRP ゲルコート仕上げ製品の特性

FRP ゲルコート仕上げの商品は複雑な形状を製造するのに適した商品です。

そのため PPE、ABS 樹脂製塗装済み商品とは取り扱いが異なります。

車両、商品の個体差により、塗装前にフィッティング確認、取り付け穴などの修正及び、製品表面の面出しや製法上発生するキズなどの修正等の下地処理が必要となりますので予めご了承下さい。

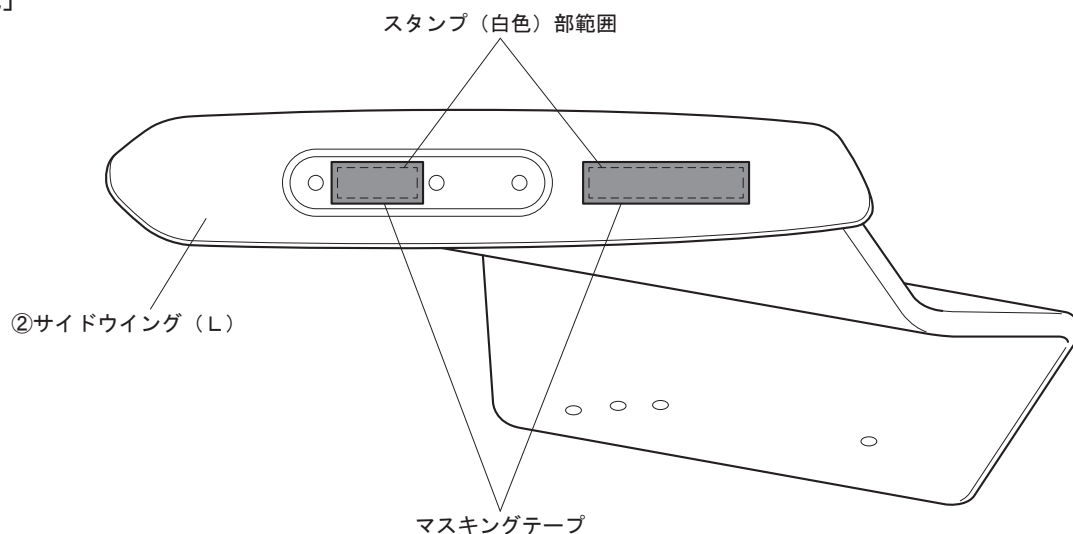
◇◆塗装作業の注意事項◇◆

1. 塗装作業前に必ず車両への仮付けを行い、無理なく取り付けができることをご確認下さい。
取り付け穴および車体部品とのフィッティングの調整を行って下さい。
車両個体・製品個体差等で修正が必要になる場合があります。
2. 製造工程上、製品表面にヤスリ跡、合わせ面の補修、修正跡、ゲルコート表面の細かい凸凹があります。本塗装前に必ず下地処理を行って下さい。
3. ゲルコート仕上げ状態のままでのご使用は出来ません。
製品をよくご確認の上、必ず全面にサーフェーサー、パテ、耐水ペーパーによる面出し作業、足付け作業などの下地処理を行った上で、本塗装を行って下さい。
特に、割型面部はピンホールが発生し易いので、必要に応じてパテ修正・面出し等の下地処理を行って下さい。
なお、FRP ゲルコート仕上げ製品は、その製法上、ABS、PPE 樹脂製塗装済み商品と同等の面品質が出ない場合がありますので予めご了承下さい。
4. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼き付け仕上げ温度の上限は 50℃です。
FRP 製品を 50℃以上に加熱すると変形する場合がありますのでご注意下さい。
5. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。

I. 塗装作業

1. ②③サイドウイング（L／R）裏面のスタンプ（白色）部をマスキングテープで保護する。
※スタンプ（白色）部が隠れるようにマスキングテープで保護すること。

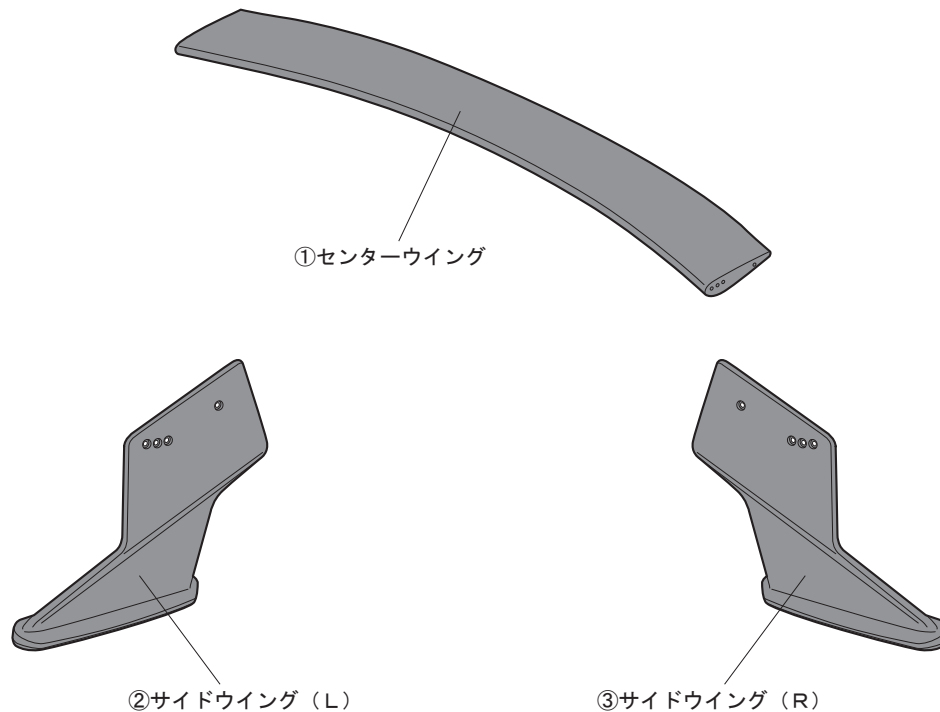
[下面視]



※R側も同様

2. ①センターウイング、②③サイドウイング（L／R）を塗装する。

塗装推奨色：ベルリナブラック〈ホンダ色記号：NH547〉

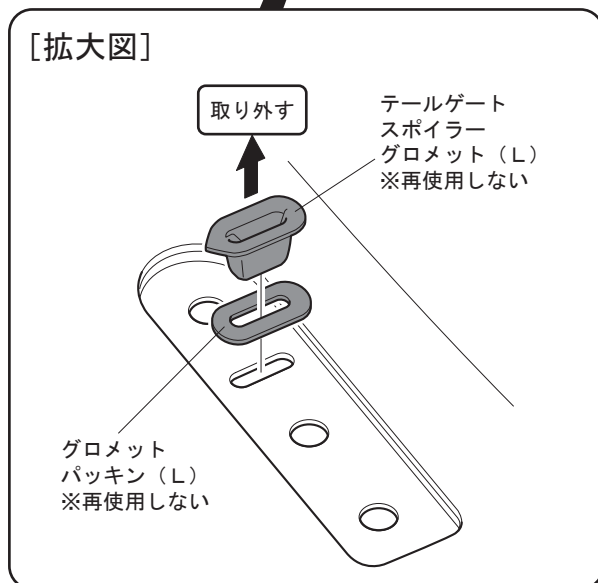
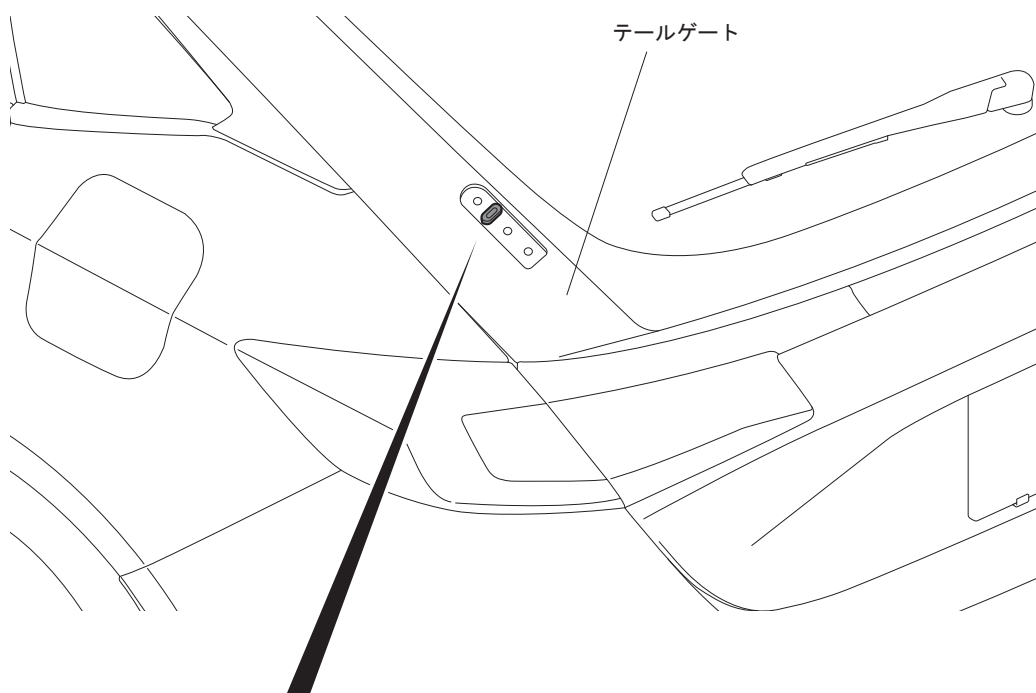


3. マスキングテープを剥がさないこと。
※Ⅲ－1で剥がします。

Ⅱ. 取り付け準備

- 《注意》・内装部品等に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。
・作業は左右同様に行うこと。

1. リア カーゴ カバー、カーゴ カバー フロント ブラケット（L／R）、テールゲート ロアー ライニング ガーニッシュを取り外す。
（サービスマニュアル参照）
2. テールゲート スポイラーを取り外す。（サービスマニュアル参照）
3. テールゲート スポイラー グロメットとグロメット パッキンを取り外す。
※グロメット パッキンが車体側に残る場合があるため、外し忘れに注意すること。
※取り外したテールゲート スポイラー グロメットとグロメット パッキンは再使用しない。



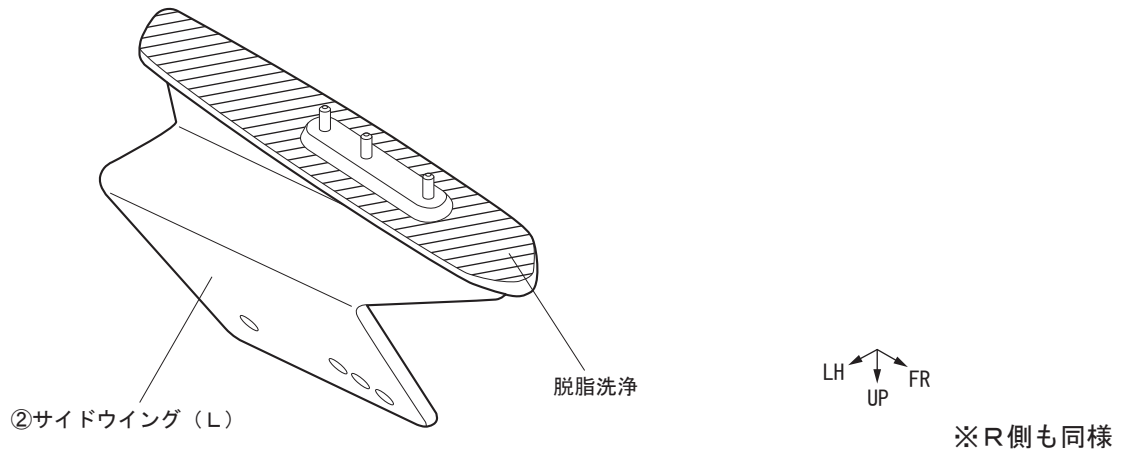
※R側も同様

Ⅲ. リア ウイングの取り付け

- 《注意》・内装部品等に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。
・作業は左右同様に行うこと。

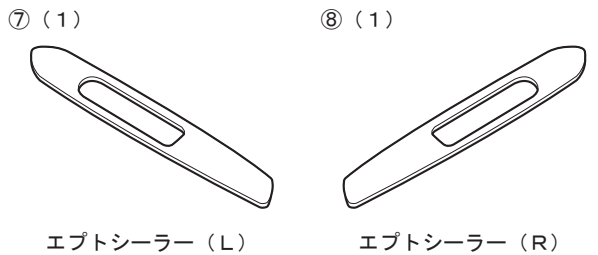
1. ②③サイドウイング（L／R）裏面の下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。その後、I－1で貼り付けたマスキングテープを剥がす。
※スタンプ文字が識別可能であることを確認すること。

[下面視]

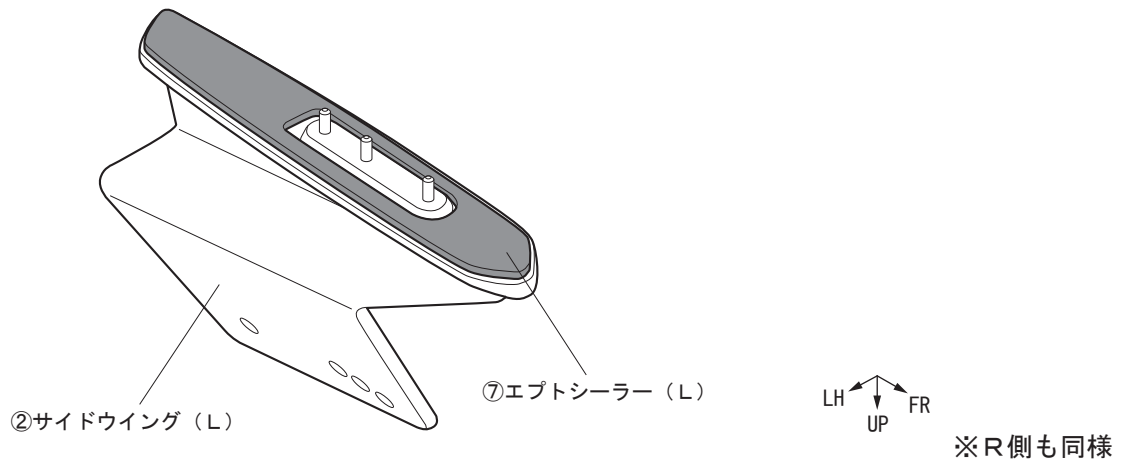


2. ⑦⑧エプトシーラー（L／R）を②③サイドウイング（L／R）裏面にそれぞれ貼り付ける。
※貼り付け面に対し⑦⑧エプトシーラー（L／R）を隙間均一に貼り付けること。
※テールゲートに仮当てし、⑦⑧エプトシーラー（L／R）がはみ出ないことを確認すること。

[使用部品]



[下面視]



3. ①センターウイングに②③サイドウイング（L／R）を④ローヘッドボルト（M6×20mm）片側2か所、⑤ワッシャー片側2か所で仮締めする。

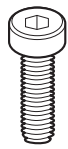
※ウイングに傷を付けないように注意すること。

※⑤ワッシャーの取り付け向きに注意すること。

※①センターウイングの角度を変更する場合は、左右で同一の取り付け穴を使用するよう注意すること。

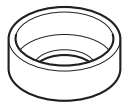
[使用部品]

④（4）



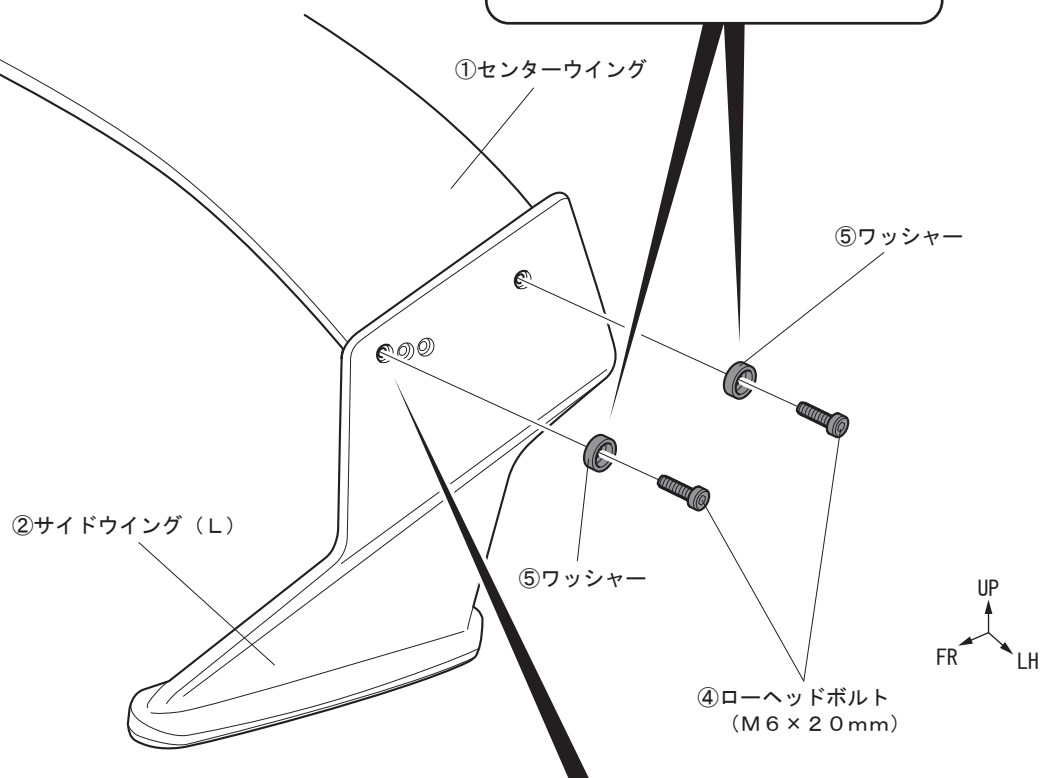
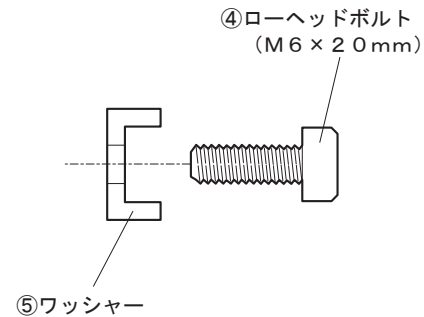
ローヘッドボルト
(M6×20mm)

⑤（4）

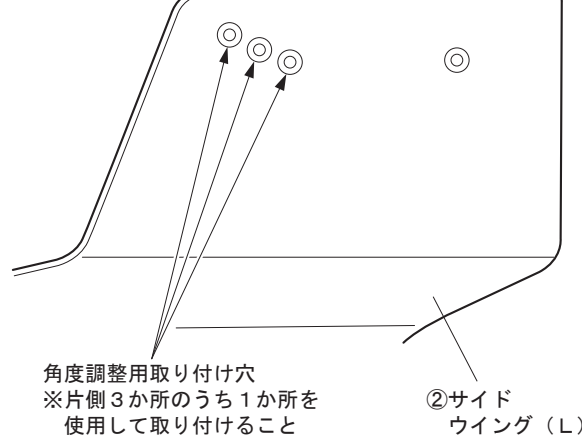


ワッシャー

[断面図]



[側面視]

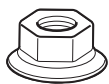


※R側も同様

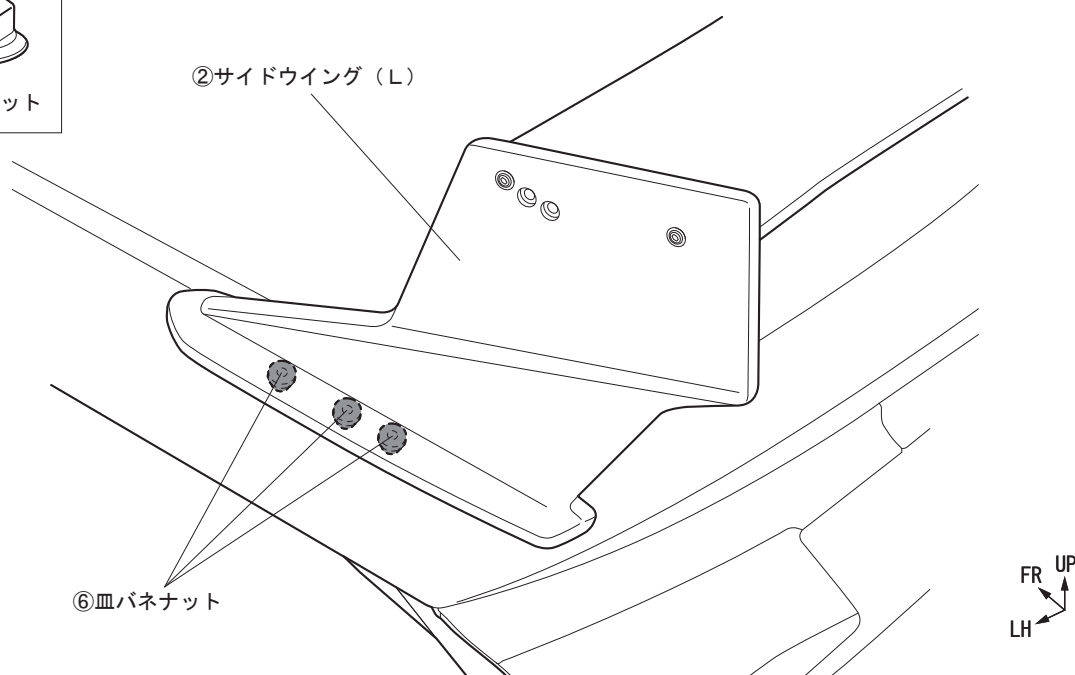
4. III-3で仮締めしたウイングを⑥皿バネナット片側3か所でテールゲートに仮固定する。

[使用部品]

⑥(6)



皿バネナット

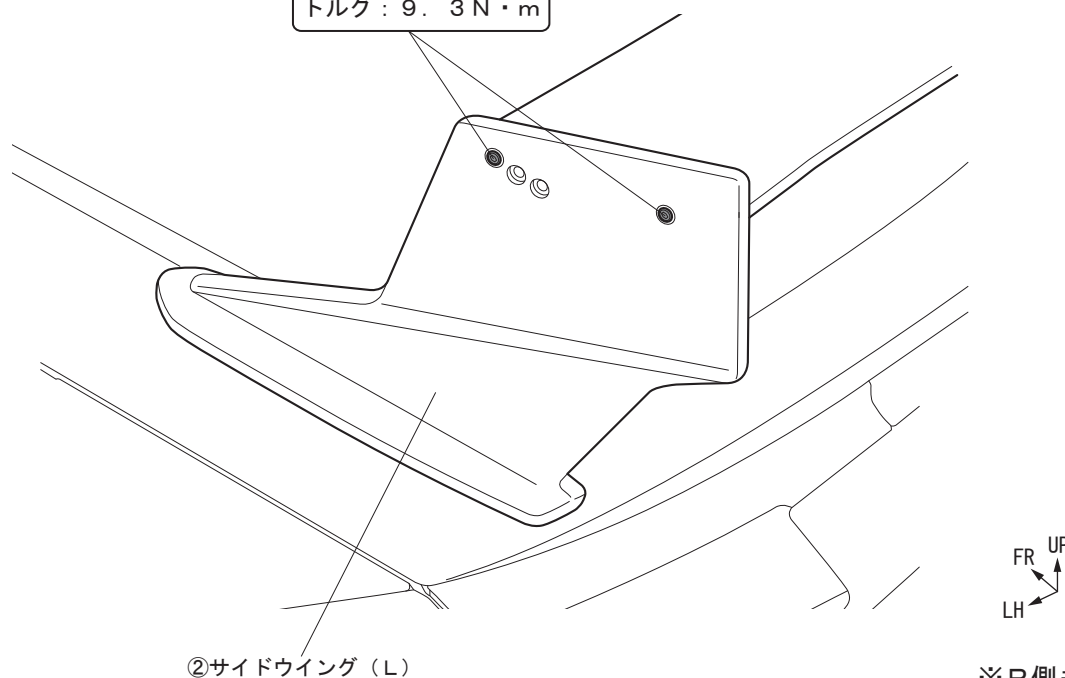


※R側も同様

5. III-3で仮締めした④ローヘッドボルト (M6×20mm) 片側2か所をトルクレンチを使用し、下記指定トルクで本締めする。

④ローヘッドボルト
(M6×20mm)

トルク : 9.3 N・m



※R側も同様

6. III-4で仮締めした⑥皿バネナット片側3か所をトルクレンチを使用し、下記指定トルクで本締めする。

⑥皿バネナット
トルク : 9.3 N・m

7. ⑨ステッカー貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
8. ⑨ステッカーを下図の寸法で②③サイドウイング（L／R）に貼り付ける。
 ※貼り付け位置は推奨位置です。
 ※手や指の汚れを落とすこと。
 ※必要に応じてマスキングテープを使用しながら貼り付けること。
 ※圧着の際は、スキージ（へら）を使用し、気泡が入らないよう注意しながら圧着すること。
 ※スキージ（へら）で製品表面に傷を付けないよう注意して作業を行うこと。
 ※高温（30℃以上）や高湿度の環境下で作業を行うとステッカーの接着不良の原因になりますのでご注意ください。

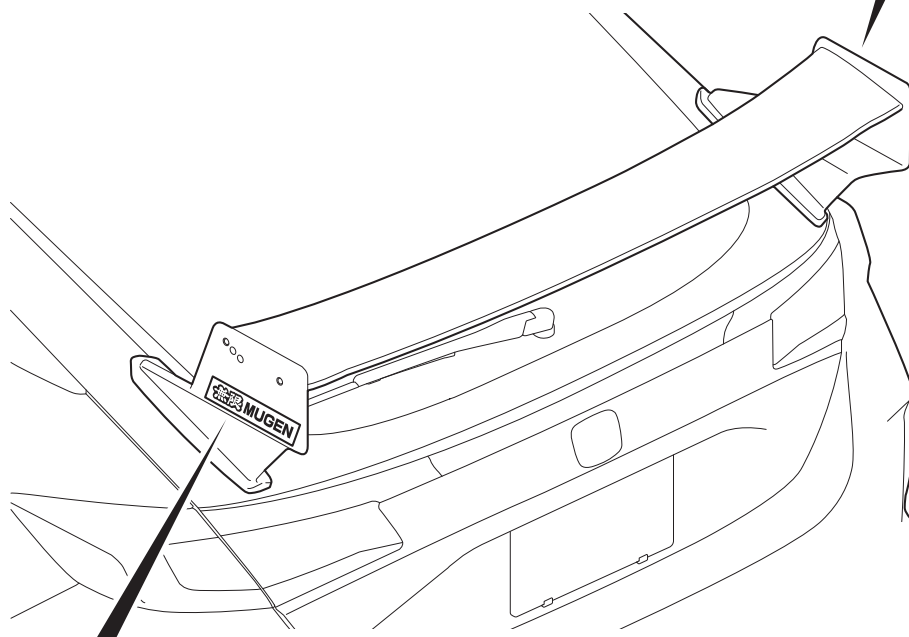
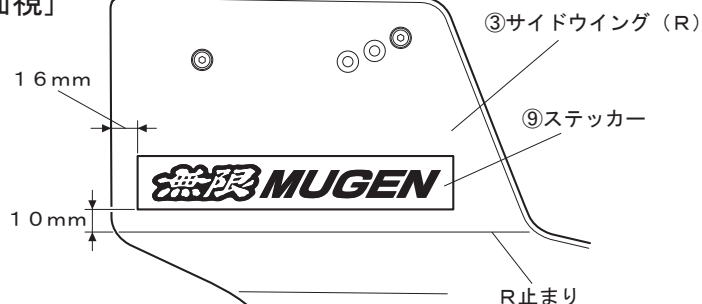
【使用部品】

⑨（2）

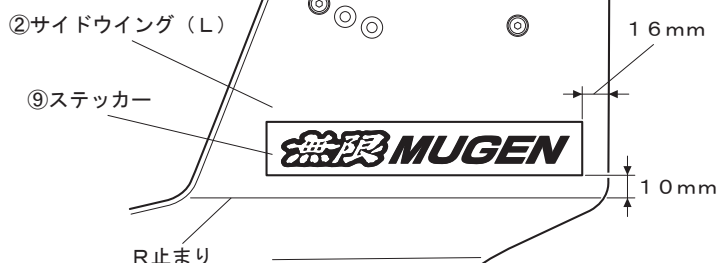


ステッカー

【側面視】



【側面視】



9. ⑨ステッカーのアプリケーションフィルムを剥がす。
10. 取り外しと逆の手順でテールゲート ロアー ライニング ガーニッシュ、カーゴ カバー フロント ブラケット（L／R）、リア カーゴ カバーを復元する。（サービスマニュアル参照）
11. 取り付け状態に不良がないか確認する。